



大浜小だより

令和5年度 第9号

令和6年1月18日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

後期後半もよろしくお願ひします

令和6年(2024年)がスタートしました。新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられて初めて迎えた今回の年末・年始、皆様はいかがお過ごしだったでしょうか。

ご存じのとおり、年明け早々から大きな災害や事故が発生し、全国に大きな衝撃が走りました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様が一日も早く落ち着いた生活を送れるようになることを願うばかりです。

さて、本校では1月9日(火)から後期後半の学校生活をスタートさせています。初日にリモートで行った冬休み明け集会では、全児童が大きな事故や事件等に巻き込まれることなく冬休みを過ごせたことを喜ぶとともに、後期後半の生活を充実させるためにそれぞれが目標を立てることの重要性について話をしました。今の学年の仕上げであり次の学年への準備を整える重要な期間である後期後半の学校生活が充実したものとなるよう、学校をあげて努めていきたいと思ひます。

保護者の皆様や地域の方々には、引き続き本校の教育活動の推進に向けて、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



どんどやを実施しました

冬休みの最終日である1月8日(月)の成人の日に、本校PTAによるどんどやを予定通りに実施しました。当日は、すっきりとした青空が広がり、風もほとんど吹かないという、どんどやにはもってこいの天候となりました。



はじめに、本校の児童を集めて開会行事と児童の集合写真の撮影を行い、その後、代表で6年生が火をつけてどんどやがスタートしました。会場には保護者の皆様や地域住民の方々が多くお見えになり、和気あいあいとした雰囲気の中で滞りなく全日程を終えることができました。

PTA役員の皆様をはじめ、準備や運営等に携わっていただいた全ての方々には大変お世話になりました。



おかげで、児童は昔ながらの伝統行事を体験し、大浜の地域性を感じることができたと思ひます。誠にありがとうございました。

大谷選手、ありがとう

あの大谷翔平選手からのグローブのプレゼントが本校にも届きました。箱から出すのは児童の目の前で、ということで、1月10日(火)の昼休み後に体育館でお披露目をしました。職員が大谷選手からのメッセージを紹介したあと、箱からグローブを取り出した時には歓声が上がっていました。その後、代表の体育委員の児童が実際にグローブを使ってキャッチボールなどをして、最後に全員で声を合わせてお礼の言葉を言いました。これからみんなで大切に使いたいと思ひます。



後期後半のおもな行事

1月25日(木)	持久走大会
2月9日(金)	なわとび大会
15日(木)	新入児体験入学
22日(木)	授業参観・懇談会
3月1日(金)	送別遠足
21日(木)	修了式
22日(金)	卒業式